

【事業者向け】 児童発達支援自己評価表: 集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	7	2	2	ベッドゾーン、集団ゾーンにいる利用者の配置は、毎日Ns間・集団スタッフと相談している。 ゾーン分けを行っているが、これからの環境衛生を考えると適切とは言えない。 ゾーン分けを過ぎて過ごせるようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	4	3	2	特に15時以降のスタッフ数と役割(プール・集団・送迎・おやつ・トイレ・医ケア)が間に合っていない時がある。 利用者1人1人のニーズをより事細かく丁寧にみていくのは今の人数ではどうなのか。 時間によっては少し少ないと感じる時がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	1	2	建物自体はバリアフリーだが、マット等のちょっとした段差は危険と考える。 玄関は、中から出られない様に手動ボタン必要であった。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	7	7	0	2	NsのPDCAはNs間で共有して進めている。 目標設定に対して、振り返りが行える時とそうでない時がある。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	5	2	2	保護者等向け評価表が分かりません。 児童・生活介護のスペースは分けるべきである。(保護者から声あり) 毎年行っている。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	6	4	2	会報、ホームページが分かりません。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6	6	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	12	2	0	2	毎月の勉強会。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	4	2	2	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	8	2	2	分からない。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	7	1	1	「地域支援」は、選択されているか分からない。 電子カルテ上の支援内容が記録されていれば良いということでしたら、“はい”です。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	7	1	2	支援計画書の内容が周知出来ていない事がある。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	1	1	2	適宜、チームで話し合っている。 閉所後、話し合いの場を設け、イベント案や活動内容案を話し合っている。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	6	0	1	月毎に活動内容を変えるなどして固定化されないよう対応。 その日の子どもたちの気分や活動レベルに合わせてプログラムを立てている。 毎月のテーマを決めて活動を行っている。
⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	5	1	2	集団・個別の好みの情報等の共有をしている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	0	0	1	朝会の後に、Ns・集団スタッフと話し合いをしている。 毎朝の話し合い、火・木の業務後の話し合いを実施している。 朝会に参加出来ないスタッフへの情報周知が課題。 朝会に出られない時は周囲のスタッフに確認してから行うようになっている。 毎朝多職種で集まり、10～15分の打ち合わせをしている。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	5	0	1	週2回、振り返りを行っている。 日中起こったことなど細かいことも職員間で報告し情報共有を心がけている。 集団活動グループの“振り返りの会”が開催されている事が、非常勤含む時短勤務者に周知されているか不明。 連絡帳やカルテの記入はしているが、口頭での共有を意識して行っていない。 必要時には振り返りを行っているが、必ず打ち合わせには至っていない。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	3	0	1	正しい記録を行っている。 カルテを確認し、支援内容に反映させている。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	3	1	2	コロナ禍により、滞留傾向。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	3	1	2	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	5	1	2	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	6	0	2	問題があった場合、関係機関と連携した。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	5	1	2	情報は提供して頂いているが、連絡体制は整えられていない。 指示書・同意書はとっているが連絡体制があるかどうかといえないのでは。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	5	3	2	
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	4	4	2	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7	5	2	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	8	2	なかなか他の園の子どもとの交流する機会がない。 以前はイベントを行う際に、利用児のきょうだいや来たい希望のある児童も共に参加していた。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	3	7	2	分からない。 現状をよく知らない。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	6	0	1	出来ている子どももいるが、出来ていない子どもも多い。 送り出し・受け入れ時、子どもの様子を伺い、共通理解に努めている。 連絡帳を通して行っている。 保護者の迎え時など、お会いした際には事業所であったことをお伝えしている。
㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	6	2	2	療法士対応によるメールサービスの案内を配布済みだが、対応内容等は不明。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	1	2	
	③②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	4	1	2	
	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	1	0	2	出来る範囲では行っている。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	4	3	2	コロナ禍により、滞留傾向。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2	0	2	
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	3	5	2	
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	15	0	0	1	
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	3	0	1	言葉を選び、接している。 まだコミュニケーションの取り方を試行錯誤している。 ベビーサインも覚えていきたいです。
③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	6	4	2	昨年のFTC夏祭りはつくば特支体育館にて開催し、就学児の方々の参加があったので、同様な活動が出来れば良い。	
非常時の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	5	6	3	2	移転後未実施につき対応検討が必要。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	7	5	2	避難訓練など、月に1回か2ヶ月に1回等行っていく必要あり。 災害時にどうしたらいいかを利用者に伝え、訓練を行えると良い。 移転後未実施につき対応検討が必要。 以前行っていたが、今は行えていない。
	④⑫	事前に予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	0	4	2	予防接種の有無は確認出来ていない。 感染症が出た時のために、母子手帳のコピー又は予防接種の有無がわかるものは必要と考える。 児童の予防接種状況を記入してもらった確認表は必要でないか。
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	6	1	2	把握出来ていない子もいる。 分からない。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	1	1	2	事象発生後の、口頭伝達による周知のみなので、新規利用者カンファレンスの時のような表があると分かりやすいと思う。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	4	3	2	分からない。 研修はないが、対応についてはその都度話し合っている。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	4	3	2	保護者には、口頭にての説明が主。